

FAR END NEWS

2022年
第1号

HEADLINE

- RedMica2.0.0リリース
- RedMica Bridge ベータ版をリリース
- My Redmineにテキスト入力で図が書ける機能追加
- RedMicaユーザーズガイド RedMica2.0に対応

今日使える明日のRedmine「RedMica 2.0.0」リリース



RedMica 2.0.0

The future Redmine you can get today

主な新機能

- 特定のグループに対する二要素認証の必須設定
- デフォルトカスタムクエリ
- テキスト形式のフィルタで複数キーワードの AND 検索
- CommonMark Markdown の試験的なサポート

2021年11月5日（日本時間）、ファーエンドテクノロジーはRedmine互換のオープンソースソフトウェアRedMicaの最新バージョンRedMica2.0.0をリリースしました。

RedMica 2.0.0では、RedMica 1.3に対して57個の機能追加・修正が行われています。Redmineの現行バージョンである4.2の全機能に加え、次期バージョン5.0の一部機能を先行して利用できます。

My Redmineをご利用のお客様におかれましては、2021年11月～12月にかけてバージョンアップを実施しています。

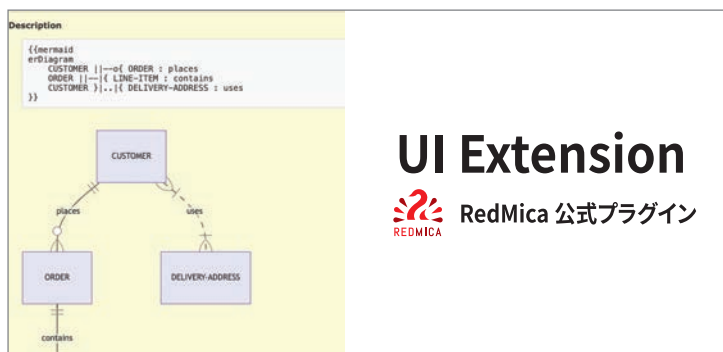
新機能を紹介したスライドを公開していますのでご覧ください。

RedMica 2.0.0をリリース

www.farend.co.jp/news/2021/11/redmica-2_0_0/



My Redmine テキスト入力 図が書ける機能追加



My Redmineにインストールされている、UIを拡張するプラグイン「UI Extension」に新機能「mermaid マクロ」を追加しました。

チケットやWikiの入力欄でテキスト（mermaidマクロ）を入力するだけでフローチャート・シーケンス図・円グラフなど様々な種類の図を書くことができる機能です。RedMica2.0へのバージョンアップ後からご利用になれます。

UI Extension ではこのほか、「担当者」などのセレクトボックスでキーワード検索して選択肢を絞り込み表示や、ロードマップ画面でバージョンごとにバーンダウンチャート表示機能を利用できます。

My Redmine インストール済みプラグイン
「UI Extension」

hosting.redmine.jp/service/value-added/plugins/#redmica_ui_extension



WebベースのRedmineクライアント RedMica Bridge ベータ版リリース



RedMica Bridge（レッドマイカブリッジ）は、RedmineのAPIキーを登録して利用できるWebベースのRedmineクライアントです。

Redmineのチケット機能に特化し、シンプルなUIでチケットの作成や更新が簡単に行えます。

また、複数のRedmineのAPIキーを登録することで、RedMica Bridge上で複数のRedmineのチケットを表示できます。

（ご利用にはRedmineが必要です。My Redmineをご利用のお客様はMy RedmineのAPIキーを登録できます）

シンプルなUIでRedmineのチケットを簡単に入力できる
「RedMica Bridge」ベータ版をリリース

www.farend.co.jp/news/2021/11/redmica-bridge-release/



RedMica ユーザーズガイド RedMica2.0に対応



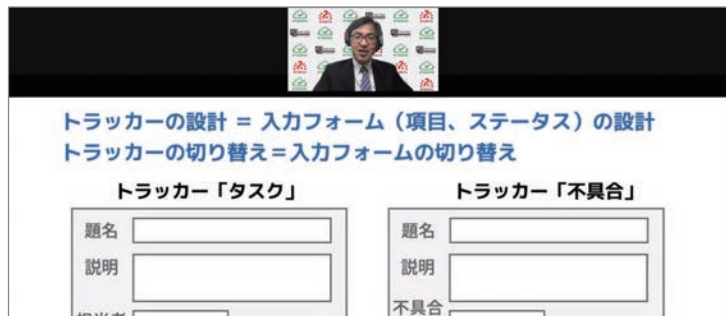
RedMicaのリファレンス『RedMica ユーザーズガイド』が最新バージョンRedMica2.0に対応しました。

『RedMica ユーザーズガイド』は、RedMicaの管理機能すべてを解説しています。RedMica/Redmineを初めて利用される方から、すでに使いこなしている方まで、初期設定や運用の際に参考にしていただける内容となっています。

RedMica ユーザーズガイド
redmica-guide-ja.readthedocs.io/



月例Redmineセミナーを開催しています



2021年6月から、Redmineの機能や利用方法などを解説する「月例Redmineセミナー」を開催しています。

オンラインでどなたでも参加できますので、お気軽にご参加ください。過去のセミナーの資料はMy Redmineのwebサイトからご覧いただけます。

月例  **REDMINE** セミナー (15:00-16:00)

◆ 1/21(金) Redmine 利用事例紹介セミナー

Redmineの導入によって、表計算ソフトを使った課題管理から脱却し、情報管理の一元化・成果の見える化を実現されたアルコニックス株式会社様に発表していただきます。

セミナー・イベント (My Redmine)
hosting.redmine.jp/support/event/



My Redmine Gen.2 請求書・ログダウンロード機能



2021年10月より、My Redmine Gen.2をご利用のお客様を対象に、請求書ダウンロード（お支払い方法が「銀行振込」のお客様）・ログダウンロード機能の提供を始めました。

請求書・ログともにご利用のMy Redmineの「My Redmine契約管理」よりダウンロードできます。

- 請求書は、弊社が請求書を作成・郵送した日の翌日午前0時以降ダウンロード可能です。ダウンロード期間：作成後25ヶ月後まで
- ログは、直近の5ヶ月分を月単位でダウンロードできます。

My Redmine Gen.1をご利用中のお客様はGen.2に移行いただくと本機能をご利用になれます（移行無料）。

請求書・ログダウンロード機能(無料)の提供開始
hosting.redmine.jp/news/2021/10/logs-download/
hosting.redmine.jp/news/2021/10/invoice/



webサポート窓口のご案内

My RedmineやMy Subversionについてのご質問を受け付けております。どうぞお気軽にお問い合わせください。

 **初回のみアカウント登録が必要です** ↓



わたしたちがサポートします! /



前田 剛

Redmineの開発メンバー (コミッター)



杠 朋美

お客様に合った対応を心がけています。



石原 佑季子

Redmineの操作はお知らせ下さい。



福田 桂子

より便利に使っていただけるようサポートします。

www.farend.co.jp/go/support/



制作
 ファーエンドテクノロジー株式会社
 マーケティンググループ
www.farend.co.jp

SaaS提供に関わる企画、開発及び運用において ISO 27001 認証取得 (情報セキュリティマネジメントシステム)

[fb.me/farend.jp](https://www.facebook.com/farend.jp) [twitter.com/farend_jp/](https://twitter.com/farend_jp) social.farend.co.jp/@info



【マーケティンググループ 福田】

いつも弊社サービスをご利用いただき、ありがとうございます。2022年も、Far End Newsで弊社のニュースをお伝えしていきます。本年もどうぞよろしく願いいたします。